

令和7年度第1回滋賀県肝炎医療コーディネーター養成研修およびフォローアップ研修実施概要

1. 目的

B型およびC型ウイルス肝炎は、長期間経過後に肝硬変や肝がんなどの重篤な病態に進行する危険が指摘されていることから、早期発見、早期治療につなげることが重要である。

そのため、肝炎ウイルス検査の受検促進や検査陽性者、肝炎患者およびその家族が適切な支援を受けられるよう、肝炎に関する基礎的な知識を習得した肝炎医療コーディネーターを養成する。

また、肝炎に関する基礎的な知識を習得した肝炎医療コーディネーターに対して、肝炎に関する最新の知見等の研修をすることで、継続的な技能の向上と相互の連携の強化を図る。

2. 対象者 上限 40人（先着順）

〔肝炎医療コーディネーター養成研修〕

- ① 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師等の保健・医療・検診機関関係者
- ② 保健師等、保健所または市町の肝炎対策担当者
- ③ 産業医等、企業または団体の健康管理担当者
- ④ その他肝炎の予防および肝炎患者の支援の推進を行う者

〔肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修〕

肝炎医療コーディネーター（認定者）

3. 主 催 滋賀県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会 滋賀医科大学医学部附属病院

4. 共 催 滋賀県

5. 日 時 令和7年11月14日（金）13時10分～17時

6. 場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 3階 第3会議室（対面形式のみ）
〒520-2192 大津市瀬田月輪町

7. 内 容

12:45～ 受付

13:10～ 開会

開会挨拶

滋賀医科大学医学部附属病院 消化器内科 教授 岩下 拓司

13:20～14:00 研修1「ウイルス性肝炎の基礎と今後の課題」

長浜赤十字病院 消化器内科 部長 藤本 剛英 先生

14:00～14:50 研修2「今日から果たせる肝炎医療コーディネーターの役割

～全国で行われている初めの一步を参考に～」

医療法人ロコメディカル 理事長

ロコメディカル総合研究所 所長 江口 有一郎 先生

14:50～15:00 休憩

15:00～16:50 グループワーク「ステップごとに自分たちは何ができるか

～患者さんの気持ちを配慮した肝Co活動とは～」

医療法人ロコメディカル 理事長

ロコメディカル総合研究所 所長 江口 有一郎 先生

医療法人ロコメディカル

ロコメディカル総合研究所 副所長 矢田 ともみ 先生

徳島大学病院 肝疾患相談室 立木 佐知子 先生

特定非営利活動法人 東京肝臓友の会 事務局長 米澤 敦子 先生

16:50～ アンケート記入、閉会

8. 受講料 無料

9. その他

- ・研修申込の入力フォームに講師へのご質問を入力してください。各研修後に講師よりご回答いただきます。
- ・養成研修を受講後、レポートの提出により滋賀県から認定された方に、滋賀県から認定証と認定バッジが交付されます。

江口保一郎先生は、現在、厚生労働省科学研究事業「多様な病態に対応可能な肝疾患のトータルケアに資する人材育成及びその活動の質の向上等に関する研究」における研究代表者として、拠点病院や自治体における肝炎医療コーディネーターの養成やスキルアップを支援するプロジェクトを進めておられます。

今回のグループワークでは、上記研究班の班員でもある３名の先生方にもご参加いただき、肝炎医療コーディネーターになれば遭遇するような事例検討を行います。

江口 有一郎先生のプロフィール

ご経歴

平成 6 年 3 月	佐賀医科大学卒業、佐賀医科大学内科学講座に入局
平成 24 年 1 月	佐賀大学医学部 肝疾患医療支援学 教授に就任、 附属病院肝疾患センター センター長を併任
平成 28 年～29 年	国立国際医療研究センター肝炎情報センター センター長補佐
平成 30 年～	国立感染症研究所 客員研究員を併任
令和 2 年 4 月～	医療法人ロコモディカル ロコモディカル総合研究所所長 同法人理事長補佐
令和 5 年 4 月～	ロコモディカルグループ 医療法人ロコモディカル 理事長に就任
現在	佐賀大学医学部内科学 臨床教授 兵庫医科大学 特別招聘教授 奈良県立医科大学 客員教授

ご研究活動

- ・生活習慣病の疫学および臓器連関
- ・慢性疾患管理・マネジメント
- ・医療従事者の活動の質の向上
- ・医療介護現場視線での地域包括ケアシステム推進
- ・意識・価値観・考え方の共通言語の明確化による医療介護推進および組織行動学
- ・パブリックヘルス諸問題におけるリスクコミュニケーション手法開発
- ・SDGs としてのヘルスケア分野の偏見・差別行為の深層心理に関する質的調査

☆定評のある研究の手法としては、医療にソーシャルマーケティング手法やディープ・インタビューによる質的調査、WebやSNSを用いた量的調査、行動経済学を駆使した打ち手のデザインおよび手法をいち早く導入し、広い分野で実績があります。

ご著書等

- ・い肝ばい い肝！ - 肝がん死亡率ワーストワンの佐賀県で何が起きたのか？ - （単行本）
 - ・肝炎医療コーディネーターこれだけは！ （電子書籍）
- 他、論文（和文、英文）も多数発表されています。

ご出演メディア

- ・NHK「きょうの健康」
- ・NHK「ためしてガッテン」
- ・NHK「NHKスペシャル」
- ・NHK「おはよう日本」 等

令和7年度第1回滋賀県肝炎医療コーディネーター 養成研修およびフォローアップ研修

令和7年 11月14日(金) 受付 12:45～
開会 13:10

会場 滋賀医科大学医学部附属病院 3階 第3会議室

参加対象

(養成研修)

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、保健師、臨床検査技師、歯科衛生士等の医療従事者の方
行政機関・民間企業・検診機関などにおいて健康管理に携わる方
その他肝炎の予防および肝炎患者の支援の推進を行う方

(フォローアップ研修)

滋賀県肝炎医療コーディネーター(認定者)

参加無料

プログラム

1. 開会挨拶 滋賀医科大学医学部附属病院 消化器内科 教授 岩下 拓司
2. 研修1「ウイルス性肝炎の基礎と今後の課題」
長浜赤十字病院 消化器内科部長 藤本 剛英 先生
3. 研修2「今日から果たせる肝炎医療コーディネーターの役割
～全国で行われている初めの一步を参考に～」
医療法人ロコメディカル 理事長
ロコメディカル総合研究所 所長 江口 有一郎 先生
4. グループワーク「ステップごとに自分たちは何ができるか
～患者さんの気持ちを配慮した肝Co活動とは～」
医療法人ロコメディカル 理事長
ロコメディカル総合研究所 所長 江口 有一郎 先生
医療法人ロコメディカル
ロコメディカル総合研究所 副所長 矢田 ともみ 先生
徳島大学病院 肝疾患相談室 立木 佐知子 先生
特定非営利活動法人 東京肝臓友の会 事務局長 米澤 敦子 先生

申込方法

二次元コードまたは下記URLよりお申込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/1BltsMh-bsAktUswhq6Txq9NoQfBSfCNSnJX8Z9G28uY/edit>

* 申込みフォームに必要事項を入力してお申込みください。

* 受付が完了しましたら、受付完了メールをお送りいたします。

* 定員になりましたら、お申込みをお断りさせていただく場合があります。



応募締切：令和7年10月31日(金)

**募集人数：40名
(先着順)**

※取得した個人情報は、本事業の必要な範囲のみで使用します。

※受講申込後、欠席される方は必ず事前にご連絡ください。

※養成研修受講後、レポートの提出により滋賀県から認定された方に、認定証と認定バッジが交付されます。

主催：滋賀県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会・滋賀医科大学医学部附属病院
共催：滋賀県

滋賀医科大学医学部附属病院 肝疾患相談支援センター

TEL：077-548-2744 FAX：077-548-2815 (平日9:00～17:00)

E-mail：hqkankan@belle.shiga-med.ac.jp

お問合せ